

# みたか環境ひろば 第54号

平成 28 年 1 月 1 日号



## スポーツGOMI拾い大会inふじみまつり

“ごみ拾いはスポーツだ!!”のかけ声とともにスタートです。みたか環境活動推進会議が主催する5回目の大会が、11月22日(日)に、ふじみ衛生組合クリーンプラザふじみで開催された「ふじみまつり」の中で行われました。スポーツGOMI拾い大会は、5人以内で1チームとなり、決められたエリア内で、拾ったごみの質と量を競い合うスポーツです。昨年に引き続き参加した小学生中心のチームの保護者に参加理由を伺うと、子どもたちとコミュニケーションも取れ、環境にもよく、とても楽しいので参加したそうです。

私は、審判として1つのチームに同行しました。道路は比較的綺麗でしたが、1番多く拾ったのがタバコの吸殻です。タバコが溶け込んだ水は非常に有毒であり、薄めるには大量の水が必要と聞いた事があります。吸う人はストレスや息抜きに必要なのかも知れませんが、携帯の吸殻入れを持ち歩けばどれほどごみが減ることでしょうか。その他、子どもたちがよく見つけていたのが、歩道の垣根に落ちているペットボトルや空き缶、ビニール袋などです。大人目線の高さでは見つけづらい場所に…そして子どもが一言、「何でこんな所にあるの、ちゃんとごみ箱に捨てれば良いのに…!」。その言葉を聞いて保護者が「これに参加してからごみに対する関心が出てきたのよ」と私に教えてくれました。

今年は10チーム47人が参加し、18.8kgのごみを集めました。去年は12チーム45人の参加で19.68kgでしたので、毎年少しずつごみが減っているのは嬉しい事です。「道端のごみを拾うなんてなかなか出来ませんが家族や友達とスポーツ感覚で楽しくできて良かったなあ」とその日は爽やかな気持で1日が過ごせました。(西山)



## 雑木林内で咲く「キンラン」を探し、観つつ

人間と同じ生き物のひとつである植物。その植物の「キンラン(金蘭)」、ラン科キンラン属の野生ラン。木々の若葉がまぶしくなる頃、クヌギ・コナラが林立する林床や林縁で目にすることがあります。花は黄色。金色に輝く花という意味で名付けられたといえます。ちなみに、同じラン科の白い色の花は「ギンラン(銀蘭)」や「ササバギンラン(笹葉銀蘭)」です。「キンラン」は、環境省のレッドリスト※に絶滅危惧種Ⅱ類(VU)として記載されています。絶滅危惧種Ⅱ類(VU)とは、野性での存続が困難になり、絶滅の危険が増大している種といわれています。そして、何よりも「キンラン」は保全目的であっても、自生地から他の地に移植をしても育たない植物ですので、盗掘しないよう、心がけたいものです。

今年は、市内の雑木林の公園を散歩がてら、「キンラン」を探し愛でながら、足もとから緑の環境と保全・文明と文化にまで、思いを馳せてみてはいかがでしょうか。(林)  
※絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト



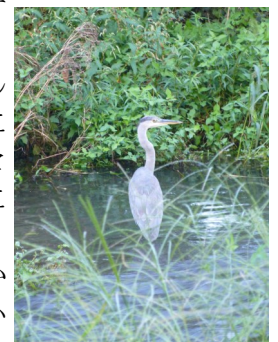
市内某所にて撮影

## 野川沿いを歩いてみると

三鷹市は、まだまだ自然の多いところですが、野川沿いを歩くと、その思いを新たにすることでしょう。

野川は国分寺に源を発し、多摩川に合流します。三鷹市の南側を流れておりたくさんの野鳥に、出会える場所でもあります。鳩やカラスはもちろん!カモ類、サギ類、鶺鴒にシギにカワセミ!!ピピピピという甲高い鳴き声が聞こえたらそれは間違いなくカワセミです。その美しいカワセミ色を見せてくれるでしょう。また、大沢から野川を上流に向かって歩いて行くと馬にも出会うことができます。

東大馬術部の馬場があるからなのですが、ちょっとびっくりしますね。その馬場から、もう少し上流に行きますと水車小屋もあります。昔は、野川の流れを利用して、小麦を挽いていたそうです。以前に比べ、水量がかなり減ってしまったようですが、いつまでも野川の流れ、大事にしたいと思います。(永田)



野川で休むアオサギ

# 都市農業の日

11月2日は『都市農業の日』

(一財)日本記念日協会から認定を受け、「都市農業の日」が制定されました。

これは、都市農業振興基本法が成立したことを機に、都市農業への注目をさらに高め、効果的なPR、内外の機運の醸成を図り、都市農業ひいては日本農業が盛り上がるきっかけとなることを願い企画されました。11月2日は毎年「東京都農業祭」が開かれ、農林水産大臣賞を決める農畜産物品評会などが行われており、また、都市農業振興基本法が成立した日から194日目で、194の1+9=10で「と」、4=「し」と読む語呂合わせになっています。

東京農業(都市の農地)は、農畜産物、植木や花などの農業生産が行われているのは勿論ですが、それだけではありません。東京農業は、都民の身近なレクリエーションの場や都民と農業とのふれあいの場となる「レクリエーション・コミュニティ機能」。ヒートアイランド現象の緩和や地下水のかん養などの都市環境の維持に重要な役割を果たす「環境保全機能」。災害時の避難場所などに活用できる「防災機能」。自然の仕組みや営みを学ぶフィールドや子供たちの農業体験の場として役立つ「教育機能」。農業にまつわる史跡や行事などが歴史や文化の薫る都市を創り出す「景観形成機能、歴史・文化の伝承機能」などの多面的機能も備えており、私達の生活環境には欠かせないものです。

毎年11月2日は「都市農業の日」とぜひ覚えて頂き、これを機会に、新鮮で安全・安心な東京(三鷹)の農業を応援してください。(JA東京むさし 麻生)

## 環境掲示板

### 「リリアン編みのシュシュ」作り

日時：2月3日(水) 午後1時から午後3時45分まで  
場所：三鷹市リサイクル市民工房  
対象：どなたでも 定員：10人(応募者多数の場合は抽選)  
料金：無料  
申込：1月26日(火) 必着で往復はがきでごみ対策課まで申し込む  
問合せ：ごみ対策課(内線2533)

### 「肩パットポーチ」作り

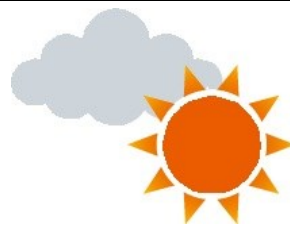
日時：2月17日(水) 午後1時から3時30分まで  
場所：三鷹市リサイクル市民工房  
対象：どなたでも 定員：12人(応募者多数の場合は抽選)  
料金：無料  
申込：2月9日(火) 必着で往復はがきでごみ対策課まで申し込む  
問合せ：ごみ対策課(内線2533)

## 省エネルギー講座

講師：瀧澤 美奈子(科学ジャーナリスト) 日時：2月18日(木) 午後2時～4時 場所：ネットワーク大学  
内容：家庭の省エネと地球温暖化について 定員：40人(先着順) 料金：無料  
主催：環境政策課・三鷹ネットワーク大学推進機構  
申込・問合せ：1月19日(火)より三鷹ネットワーク大学で受付 TEL:0422-40-0313 Fax:0422-40-0314

## 環境講座

テレビ朝日「モーニングバード!」で活躍中の気象予報士 二村 千津子さんと一緒に気象と地球温暖化の関係について学びます。  
講師：気象予報士 二村 千津子(ふたむら ちづこ)(オフィスNickNack所属)  
日時：3月19日(土) 午後2時～4時  
場所：三鷹駅前コミュニティ・センター 3階 中会議室 対象：どなたでも  
定員：80人(予定) 料金：無料 申込：事前申込制(予定)。詳細は2月21日号広報をご確認ください。  
主催：みたか環境活動推進会議 問合せ：環境政策課(内線2525)



## 編集後記

第3回ふじみ祭りが開催され、施設の見学、特殊自動車の展示、模擬店の出展などが行われた。みたか環境活動推進会議も“ごみ拾いはスポーツだ”を合言葉にスポーツGOMI拾い大会を行った。

毎回気になるのはタバコの吸殻である。形状こそ小さいが目立つ。気になりだすとその多さに呆れる。自然の落し物は、落ち葉等美しさを感じるが、人間の作ったごみは醜くみえる。

マナーを守ってこれしかごみが拾えなかったと言えるような社会環境を築きたい。(平澤)

次回の発行は平成28年4月の予定です。

発行：みたか環境活動推進会議  
(愛称 みんなの環境)  
連絡先：三鷹市環境政策課  
電話 0422-45-1151 内線2523・2524  
E-mail:kankyo@city.mitaka.tokyo.jp  
本誌は、市役所、市政窓口、図書館、コミセンや市のHPから入手できます。